

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 悪性腫瘍患者血清中の自己抗体測定値を用いた機械学習による数理モデルの構築』

研究機関名 東邦大学医療センター大森病院

研究責任者 がんセンター/臨床腫瘍学講座 職位・氏名 教授・島田 英昭

【試料・情報の利用目的】

各種固形がんを有する患者さんから採取した血清において自己抗体量を測定したデータ(既存データ)を用いて、健常者と癌患者を判別する機械学習モデル、またはステージを判別する機械学習モデルを構築することを目的とします。

この研究により診断精度が向上できれば、癌の早期発見に貢献することにつながります。

【他機関への提供】

研究に利用される情報は、解析のため共同研究機関 大阪大学数理・データ科学教育研究センター(野島陽水准教授)に提供します。提供は電子的配信の形式で行います。

【研究に用いられる情報】

情報: 自己抗体量を測定したデータ

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理しています。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できる情報を報告・公開することはありません。

【試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名】

東邦大学医療センター大森病院 病院長 瓜田 純久

【情報の取得方法】

研究課題名「悪性腫瘍における新規腫瘍マーカーの探索と有用性の検討」(研究代表者:島田 英昭)にて採取した血清において自己抗体量を測定したデータ(既存データ)

【研究組織】

研究代表機関:東邦大学医療センター大森病院

研究責任者:島田 英昭

所 属:がんセンター/医学部臨床腫瘍学講座・教授

本研究は、以下の機関と共同で実施する。

共同研究機関:国立大学法人大阪大学

共同研究者:野島 陽水

所 属:数理・データ科学教育研究センター・准教授

【情報の管理について責任を有する者の名称】

東邦大学医療センター大森病院

国立大学法人大阪大学

本研究に関してご質問のある方、試料や情報を研究に利用することを承諾されない方は、2024年2月29日までに下記へご連絡下さい。申し出のあった方の試料・情報は、利用や他の研究機関への提供を行いません。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院

がんセンター/臨床腫瘍学講座

職位・氏名 教授・島田英昭

電話 03-3762-4151 内線 6530